江東大会　大会規定《学童》

1. 試合回数	6回戦とする。日没・降雨時の試合成立回数は４回終了時とする。
2. 試合時間	１時間３０分とし、以降新しいイニングに入らない。
3. コールドゲーム	４回１０点差以上、５回以降７点差以上とする。
4. 延長	６回終了時または規定の試合時間を超えた時点で同点の場合、タイブレーク（無死一・二塁、継続打順）を最大２回行う。それでも同点の場合は抽選で勝敗を決定する。
5. 投球制限	１日７０球以内とする。 ※７０球に達した時点で、その打者の打撃完了まで投球出来る。 ※一度投手から他の守備位置についた場合でも、７０球に達するまでは 同一試合内で投手に戻ることができる。 ※4年生以下の選手は投手をすることはできない。
6. タイム	監督が一試合で投手のところへ行ける回数、守備側タイムと攻撃側タイムはそれぞれ３回以内とする。 ※タイブレークに入った場合は、それぞれ１イニングに１回とする。
7. 適用規則	当該年度の「公認野球規則」および「競技者必携」とする。 ※当大会で別途規定する場合は、これを優先する。
8. ベンチ	組み合わせ番号の若いチームが一塁側とする。
9. 先攻・後攻	審判員が立会のもと、主将のジャンケンで決める。
10. 試合前の練習	「大会規定補足」を参照すること。
11. 抗議権	監督および当該プレーヤーのみとし、ルール上のアピールのみとする。
12. 用具	用具類はJSBB公認のモノとし、両耳ヘルメットは８個以上用意すること。 捕手はヘルメット・マスク・プロテクター・レガース、ファウルカップ着用。 ※控え捕手はファウルカップは着用しなくても良い。
13. ベンチ入り	試合開始時点及び終了時点で９名以上居ない場合は棄権とみなす。 ユニホームを着用した選手２５名以内と監督およびコーチ２名、ユニホームを着用しないチーム責任者（引率責任者）とスコアラーの各１名とする。 子供達への給水等に保護者２名以内もベンチ入りすることが出来る。
14. 代理監督	登録されているコーチが担当出来る。 大会本部に申請し、指定された名札を付けてベンチに入ること。
15. 服装	選手・監督・コーチはチームで統一されたユニホーム等を着用すること。 チーム責任者とスコアラーは指導者らしい服装で入ること。
16. マナーアップ	攻守交代は駆け足で行い、挨拶や用具の整頓等マナーを徹底すること。
17. 暴言・暴力等	指導者による選手及び審判への暴言・暴力的行為を厳禁とする。 相手チームへも同様とし、鳴り物入りの応援は禁止とする。
18. グランドルール	各球場にて定め、試合開始前に審判より各監督に説明する。
19. 駐車場	駐車は係員の指示に従い、指定の場所を厳守すること。 なお、球場によっては駐車場が無い場合があるので、事前に確認すること。
20. 抽選会	抽選会に、遅刻または欠席した場合、棄権として扱う（参加費は徴収）